**様式第九十四の二**（第百九十六条の二関係）

記入例

再生医療等製品販売業許可申請書

|  |  |
| --- | --- |
| 営業所の名称 | **さいたま再生株式会社さいたま営業所** |
| 営業所の所在地 | **さいたま市〇〇区☓☓一丁目２番地３** |
| 営業所の構造設備の概要 | **別紙、構造設備の概要のとおり****（又は　別紙のとおり）** |
| （法人にあつては）薬事に関する業務に責任を有する役員の氏名 | **〇〇　〇〇、　△△　△△** |
| 管理者 | 氏　　　　　名 | **○○　○○** | 資格 | **規則第１９６条の４第３号** |
| 住　　　　　所 | **埼玉県〇〇市☓☓一丁目２番地３** |
| 兼営事業の種類 | **卸売販売業、高度管理医療機器等販売業貸与業、****医療機器修理業**・**医薬品医療機器等法上の**他の業務がある場合は記載する。・他の業務がないときは「なし」と記載する。 |
| 申請者（法人にあつては、薬事に関する業務に責任を有する役員を含む。）の欠格条項 | (1) | 法第75条第１項の規定により許可を取り消され、取消しの日から３年を経過していない者　 | **なし** |
| (2) | 法第75条の２第１項の規定により登録を取り消され、取消しの日から３年を経過していない者 | **なし** |
| (3) | 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わり、又は執行を受けることがなくなつた後、３年を経過していない者 | **なし** |
| (4) | 法、麻薬及び向精神薬取締法、毒物及び劇物取締法その他薬事に関する法令で政令で定めるもの又はこれに基づく処分に違反し、その違反行為があつた日から２年を経過していない者 | **なし** |
| (5) | 麻薬、大麻、あへん又は覚醒剤の中毒者 | **なし** |
| (6) | 精神の機能の障害により再生医療等製品販売業者の業務を適正に行うに当たつて必要な認知、判断及び意思疎通を適切に行うことができない者 | **なし** |
| (7) | 再生医療等製品販売業者の業務を適切に行うことができる知識及び経験を有すると認められない者 | **なし** |
| 備考 | 　 |

上記により、再生医療等製品の販売業の許可を申請します。

年　　月　　日

法人にあつては、主

たる事務所の所在地

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　**埼玉県〇〇市☓☓一丁目２番地３**

住　所

氏　名

法人にあつては、名

称及び代表者の氏名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 **さいたま再生株式会社**

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　　　　**代表取締役　○○　○○**

**（宛先）**

**さいたま市保健所長**

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　担当者：**○○　○○**

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　連絡先：**048－000－0000**

立入調査の日程調整等連絡を行う為に

必要なので、記載してください。